

NCGM 職員の皆さま

平素より、医工連携室の活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

MINC (Medical Innovation by NCGM and Commons) の会

「第33回海外医療機器の最新動向勉強会」を、3月5日(水)に開催いたします。

特別講演30分を含む、15分延長の会となります。

海外医療機器情報誌の日本語訳版「Medical Globe」

(オルバヘルスケアホールディング株式会社発行)から最新記事の抜粋を資料として、情報共有をおこなう勉強会を、MINCの会として定期的を開催しております。

ご視聴を希望される方は、医工連携室までご連絡ください。

オンライン会議 URL (Zoom ウェビナー) をご案内いたします。

勉強会の入退室は自由となっております。

お問い合わせ先： 医工連携室 (担当：熊谷、濱名)

ikou@hosp.ncgm.go.jp

※外部の方は、共同開催の日本医工ものづくりコモンズの運営サイト(下記記載)よりお申込みください。

https://www.ikou-commons.com/ctg_education/ctg_s_group/minc33/

ご参加をお待ちしております。

よろしくお願いいたします。

◆ MINC の会 第33回 海外医療機器の最新動向勉強会 ◆

日時：2025年3月5日(水) 18:00～20:15

場所：オンライン (Zoom ウェビナー)

対象：医療従事者と企業

医工連携室長

丸岡 豊

【プログラム】

1. 開会挨拶

国立国際医療研究センター

2. ご来賓紹介・挨拶

経済産業省、AMED、日本医療機器産業連合会

3. 特別講演 「米国市場の魅力と医療機器ビジネス」

Globizz FDA Consulting President 春山 貴広 氏

4. 勉強会の進め方及び教材/海外情報誌「Medical Globe」について

前島 洋平 オルバヘルスケアホールディングス株式会社 代表取締役社長

日本医工ものづくりコモンズ 監事、兵庫県立大学 特任教授

佐藤 崇 Medical Globe 編集長

5. 海外医療機器の動向紹介とディスカッション・記事紹介

座長： 丸岡 豊 国立国際医療研究センター病院 医工連携室長

福田 尚司 東京医科大学 心臓血管外科 教授

コメンテーター： 望月 修一 氏 山梨大学 大学院 総合研究部 医学域 臨床研究支援講座 教授

近藤 裕之 氏 特許庁 審査第二部 治療機器技術担当室長

(1) ノボキユアの交流電場腫瘍治療システムがNSCLC用として米国で承認

長阪 智 国立国際医療研究センター病院 呼吸器外科

(2) 心房細動治療用パルスフィールドアブレーション（PFA）システム

榎本 善成 国立国際医療研究センター病院 循環器内科

(3) 注目記事紹介

Senseonics 社の植込み型 CGM 「Eversense365」が米国で承認

6. 講評・閉会挨拶

谷下 一夫 日本医工ものづくりコモンズ 理事長